

アクセスみなみ

納涼祭にきませんか！
大人も子どもも楽しめる一日です。

8/25
日
11時～14時30分

みなみラウンジが入っている浦舟総合福祉施設は、日ごろから地域の方も利用する施設です。8月25日（日）に、子どもから大人まで誰でも楽しめる納涼祭が行われます。10階みなみラウンジでも、街の先生や市民活動団体が活躍する楽しい企画をご用意しています。夏休みの最後の日曜日、近くの施設に足を運んでみませんか。

多文化体験ブース 12:00～13:30

～韓国、フィリピン、タイのお菓子やお茶を楽しもう！～



なかなか味わえない外国のお茶やお菓子を味わえます。街の先生として活躍されている方から、その国の話や食べ物・文化について聞けるチャンスです！



昨年度の様子

市民活動団体・街の先生によるPRブース

ラウンジに登録して活動している市民活動団体・街の先生のPRの場を設けます。

「みなみマジック
たのしい会」



目の前でマジックを披露します。

ゆかたでお祭気分になりますよ。



街の先生によるゆかたの着付け体験

「街の先生」1日体験講座

子どもから大人まで参加できる講座を6つ開催します！（申し込みについては中面にて）
親子で参加も大歓迎。
中南米の民族楽器アルバの演奏もあります！

夏のリース作り



アロマストーン作り



うちわに好きな文字をかこう



初めての水彩画



絵手紙

認知症予防ゲーム



一日体験講座の講座内容詳細は中面にて

街の先生ガイド2019を 発行しました。



南区には、登録している街の先生が150名ほどいます。ご自分のスキルを活かし、地域のイベントで、施設や学校などで活躍しています。

「町内会・子供会・老人クラブなど、地域のイベントや講座で教えてくれる先生がみつからない」

そんな時、南区「街の先生」に依頼してみませんか？このガイドは南区内の各施設・学校等にありま。最新の情報は、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジのHPで公開しております。

登録・派遣依頼はみなみラウンジまで。

みなみラウンジ

日本語ボランティア講座(全3回)

～やさしい日本語を学んで、
教室活動を体験してみよう～

日本語ボランティアに興味があるけれど、どんなことをするんだろうと迷っている方、「やさしいほんご」を学んで、地域の日本語教室で教室に通う外国人とコミュニケーション活動を体験してみませんか。南区の多くの日本語教室で日本語ボランティアが不足しています。これから日本語ボランティアをしてみたい方、ご参加ください。

【講師】岩田一成氏（聖心女子大学日本語教育学 准教授）

武一美氏（早稲田大学日本語教育センター非常勤講師）

【日程】9月4日(水)・25日(水) 13:30～15:30 ※このほか第3週に日本語教室体験あり・全回参加が原則です

●会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ ●費用：無料 ●申込み：8/11(日)からみなみラウンジへ来館・電話・Eメールで/先着20人
※申込時に①講座名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号をお知らせください Tel.232-9544 ☒ minami-kouza@yoke.or.jp

特集：街の先生「1日体験講座」 in うらふね納涼祭 8/25(日) 11:00~14:30

今年もやります！
着付け体験

南区の街の先生には、多文化共生・国際関係分野に詳しい先生が多数登録しています。料理や菓子、踊りなどの自国文化を紹介できる外国人の先生もいます。そんな先生方にスポットライトを当てる企画、「多文化体験ブース」も設けます。
12:00~13:30
フィリピン・タイ・韓国のお茶とお菓子を提供しますので、ぜひ遊びに来てください。



11:00~14:30
登録されている着付けの先生による浴衣の着付け体験ができます。
好きな柄の着物を着て、納涼祭を楽しみませんか。(事前申し込みは不要)



昨年の様子：
ゆかた着付け体験参加者



昨年の様子：
フィリピンのお茶を提供する街の先生

11:00~12:30
うちわで涼もう
~好きな字を描いてみよう

木島 義舟先生
材料費:200円 定員:15名
汚れてもいい服装でお越しください。

丸いかわいらしいうちわに、自分の好きな字・文を自由にかいてみましょう！筆使いや書体については、気軽に聞いてください。

13:00~14:30
初めての水彩画
~まったく初めてでも大丈夫

砂川 彰子/半田 裕子先生
材料費・画材使用料800円 定員:10名

まったく初めての方大歓迎です。画材は先生が準備してくださるので、お気軽にご参加ください。イメージ画のような感じで、水彩画が描けるようになります。

11:00~12:30
げんき絵手紙講座
~大切な人に感謝を届けよう

川口 整先生
材料費:500円 定員:10名

自由に日々の思いを元気いっぱい、絵とメッセージで表してみましょう。

13:00~14:30
認知症予防ゲーム
~楽しく脳を活性化させましょう

川口 整先生
定員:10名

指から腕の体操~上半身の運動~頭の体操~集団ゲームなど、手足と脳を使って楽しく認知症予防ゲームをしましょう。

11:00~12:30
アロマフレグランスストーンでアロマ体験
~5種類の香りから好きな香りが選べます

加藤 さくら先生
材料費:500円 定員:10名

粉にアロマオイルを混ぜて作ります。マスクがあるといいです。

13:00~14:30
リースづくり
~夏らしいリースを作ろう！

手老 和子先生 定員:10名
材料費:800円
持ち物:はさみ・ピンセット

涼やかな色のリースに、好きなドライフラワー等を付け、オリジナルのリースを作りましょう。

ステージ:12:15~12:45
アルパ(中南米の民族楽器)演奏:高橋 咲子先生

南区施設訪問①「浦舟地域ケアプラザ」 場所:浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設1階

“こんな事業もやってます”
**「ハッピー脳トレウォーキング
うらふね元気づくりステーション」**

地域ケアプラザは、地域における福祉・保健の拠点として、地域の方の身近な相談窓口であり、活動・交流の場であり、住み慣れた町で元気に楽しく暮らしていけるようお手伝いする施設です。
今回、生活支援コーディネーターの柳田さんから、ケアプラザとしては珍しい屋外の事業として「ハッピー脳トレウォーキングうらふね元気づくりステーション」を紹介していただきました。

会場は、阪東橋公園。高架の下にあるので、小雨でも活動できます。毎週火曜日10時~11時半、1年を通し、



皆さん！
ついてきて
ください



休みなしで開催しているそうです。見学に行った日は、50名弱の地域の方が集まり、ボランティアリーダーの今野さんを中心に緑の名札を着けたボランティアさん指導の下、体操が始まりました。

参加される方は、寿東部の近隣住民の方が多いですが、六ツ川や中区方面から来られている方もいらっしゃいます。そして、全員がかけつけ医などが記載された名札を身に付けて、万が一の備えも十分です。

軽く体操をした後は、「ラダートレーニング」。段階的なステップワークで脳に刺激を与えて、効果的な脳トレにつなげるというトレーニングです。結構難しい...そんな時は、ボランティアの方が丁寧に教えてくれます。



血液検査の値が
よくなったよ！



とても和気あいあいな雰囲気、ケアプラザの柳田さんやリーダーの今野さんに話しかける参加者もたくさんいました。
地域のボランティアの方の力を活かしながら、地域住民の福祉に寄り添うように支援している地域ケアプラザの重要性を、しみじみ感じました。

シリーズ：タウンニュースの記者が“見た・聞いた・感じた”

このコーナーでは、地域情報新聞「タウンニュース」南区版の門馬康二編集長が、日々、南区を回る中で感じたことなどを綴っていきます。門馬編集長は南区を担当して13年目。区役所などの行政機関や商店、市民団体などを取材し、イベントなどの現場にも足を運んで記事を書いています。



弘明寺を 「健康のまち」に 市民団体が始動

5月にあった集会で企画を説明する新井さん(左)



弘明寺を中心に、健康や医療、福祉のまちづくりを進めながら、ビジネスモデルを構築していこうという「弘明寺リビングラボ」の取り組みが5月から本格的に始まりました。中心に進めるのは、弘明寺周辺で生まれ育った「レーベンスフロイデ合同会社」代表の新井孝一さん。

製薬関係会社や市大附属病院に勤務した経験を持っています。以前にもお伝えした、井土ヶ谷ですでに進んでいる「井土ヶ谷リビングラボ」に参加する中で、弘明寺でも同様の取り組みを進めたいと考えました。

新井さんは医療・食・住宅を柱にした健康・福祉のまちづくりを進めることを前提に「誰もが住み続けたいと思えるような、安心、安全で魅力的なまちを作る」という目標を掲げています。
今後、若い世代が持つIT技術や人的ネットワークを駆使しながら、コミュニティを構築し、企業にも参画してもらいながら、持続可能な体制となるよう、ビジネス化を進めていく意向です。弘明寺商店街内に活動拠点を設ける計画もあり、企業や施設、団体などと連携しながら、まちづくりを進めていきます。

さくらんぼ 外国につながる中学生支援教室 代表：佐分利 豊さん

立ち上げの経緯と現在の活動

2012年から南区役所の委託を受け、みなみラウンジで日本語を母語としない外国人中学生の学習支援教室が行われていました。2019年4月から放課後の学習支援が学校を基盤に行われることになり、生徒が一番多かった共進中学校にその場ができました。共進中学校以外の外国につながる子ども達も学習支援教室に在籍していたため、みなみラウンジの学習支援教室でサポーターをしていた仲間が急遽さくらんぼを結成しました。学習支援教室が、学習のみならず地域での「居場所」になってきたことも考えてのことでした。当初、活動場所や子供たちの活動予算の確保など様々な課題がありましたが、現在、みなみラウンジが入る建物の部屋を使って支援を行っています。活動について代表の佐分利さんに話を伺いました。



子どもに寄り添って学習支援



発足式で気持ちも新たに



代表の
佐分利 豊さん

「活動場所の確保など問題がありますが、今後さらに充実していくため、ボランティアの方を募集しています。交通費もだせませんが、子どものために協力したいという方を募集しています。(詳しくは連絡先まで)」

～居場所としての教室～ 「現在、どのような子どもが通っていますか？」
主に南区の日本語を母語としない中学生が対象で、現在は中国、バングラデシュ、タイの子どもが8名通っています。来ていただいているボランティアは10名を超えています。子どもたちは日本語での学力向上よりも、居場所としてここに来ています。学校や家庭から期待を背負い、日本社会の中で気を張って過ごしているので、気軽に雑談したいという思いもあると感じています。子どもにいつも勉強を教えている担当以外のボランティアにも愛着を感じて、ゆっくりすごせる場所となってほしい。学校を超えて子ども同士で仲良くなれる場所になって行くことを願っています。

～外国につながる子どもたちの学習支援で求められることとは？～
こうした学習支援で求められるのは、何よりも、子どもたちが安心して話すことのできる関係性であるように思われます。それがあれば、支援者に完ぺきな知識がなくても、一緒に勉強する、あるいは、言葉の壁も双方で乗り越えあうという関係性も生まれてきます。そんな時が、支援者としての一番の喜びの時でしょうか。無論、本当に分からない時は支援者どうしで助けあっています。なお、当教室にやって来るのは日本語がわからない子や、日常会話はできて学習言語としての日本語が必要な子どもたちです。

●活動詳細
火曜日午後5時～6時30分
南区浦舟町3-46
浦舟複合福祉施設 8階・10階

●連絡先
さくらんぼ：佐分利豊
☎ 045-260-9028
✉ sakurambo346@gmail.com

新館長及びスタッフ紹介

館長 込宮 紀子



4月からみなみラウンジの館長となりました込宮です。富士山とミナト横浜の眺めはラウンジ自慢の一つ！スタッフとともに皆さんに役立つラウンジとなるよう努めていきます。

三ツ橋 健



はじめまして、事業コーディネーターの三ツ橋です。地元は戸塚区ですが、桜の名所である大岡川、大鷲神社の酉の市などで南区には度々お邪魔してました。皆さま、どうぞよろしく願い致します。

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジは、誰もが心豊かでいきいきと生活できる元気な地域を実現するために自主的な活動を応援します。市民活動・生涯学習の相談・情報の提供、機材の貸出・ミーティングスペース等の利用ができます。

活動のPR・仲間募集をしませんか？

利用登録団体は、各団体が行っている市民向け講座やイベントなどのPR、メンバー募集などをすることができます。ご希望の際には、いつでもご連絡下さい。

次回原稿〆切：8月 10日 (9月発行)

発行者：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

〒232-0024
横浜市南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設10階
045-232-9544 (日本語)
045-242-0888 (外国語)

当施設は南区から委託を受け、YOKEが運営をしています。

